

急性・重症患者看護専門看護師/ 救急看護認定看護師

専門看護師の6つの役割

実践

・個人、家族及び集団に対して卓越した看護を実践する。

相談

・看護者を含むケア提供者に対しコンサルテーションを行う。

調整

・必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々間のコーディネーションを行う。

倫理

・個人、家族及び集団の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決をはかる。

教育

・看護者に対しケアを向上させるため教育的役割を果たす。

研究

・専門知識及び技術の向上並びに開発をはかるために実践の場における研究活動を行う。



<東日本大震災でのSCU活動>



急性期医療は、社会的変化に伴い複雑化してきており、看護師に求められるニーズは多様化してきています。

私は、専門看護師として、患者様の権利を擁護し、医療と社会の連携をはかり、患者様やご家族の方々、地域の皆様がより良い医療、看護を受けることができるような調整を心掛けて活動しております。

また当院は本年度、災害対策室が設立され、私もメンバーとして活動しております。今世紀前半に起こるとされている東南海地震を迎えるにあたり、災害拠点基幹病院としての役割を拡充していきたいと考えております。

